

平成24年度事業報告

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

I. ビジネス拡大支援

1. 企業PR支援

(1) 中国地域ニュービジネス大賞表彰事業

中国地域におけるニュービジネスの健全な育成と振興を図るため、独創的かつ市場性のあるニュービジネスを展開している企業・経営者等に「第20回中国地域ニュービジネス大賞」の表彰を実施しました。

【第20回中国地域ニュービジネス大賞表彰結果】

名称	企業名	表彰事業
大賞	(株) アイグラン (広島県広島市)	サービス業の視点を取り入れた株式会社による保育園の展開
優秀賞	岡山県青果物販売 (株) (岡山県岡山市)	地産青果物を用いた資源有効活用型の独自ビジネスモデルによる六次産業化
	加茂繊維 (株) (岡山県津山市)	天然鉱石を練り込んだ独自素材繊維を開発し、通信販売を中心に販売ネットワークを構築
	両備ホールディングス (株) (岡山県岡山市)	安心・安全な多品種栽培を実現した低コスト植物工場システムの開発・製造・販売
特別賞	(有) オーパーツ (岡山県総社市)	作業効率が高く高品質仕上げのセラミックタイル新工法の開発・販売
	(株) コトガワ (山口県宇部市)	アスベスト飛散防止型屋根改修工法の開発・販売
	(株) 酒商山田 (広島県広島市)	酒蔵と共に、新しい切り口での「日本の酒」の需要を開拓
	(株) スーパー・フェイズ (鳥取県米子市)	使用済み紙おむつを固形燃料としてリサイクルするトータルシステムを開発
	道の駅/萩シーマーと (ふるさと萩食品協同組合) (山口県萩市)	全国初の公設市場型道の駅モデルと萩産水産物のブランド化

また、審査会・表彰委員会の委員の総意として、一次選考には残りながら、二次選考で3賞(大賞・優秀賞・特別賞)に至らなかった応募企業に対しても、奨励賞を設けて表彰することとしました。

名 称	企業名	表彰事業
奨励賞	(株) アイルネット (広島県福山市)	LEDと専用設計した導光板を使用した新LED照明商品の開発と販売
	オオアサ電子 (株) (広島県山県郡)	360度全方向へ平面特性波を出す事を可能にした円筒形スピーカーの開発
	(株) 化繊ノズル製作所 (岡山県井原市)	微量の試料で短時間に均一な攪拌、混合を可能にしたマイクロリアクターの開発
	(株) サン精機 (山口県萩市)	伝統的な非加熱搾油を少量からできる圧搾機の開発と特産椿油の製造・販売
	(株) ジーアイシー (鳥取県倉吉市)	簡易観測システム【かんそくん】と冠水警報表示システムの開発
	(株) ピュアボックス (岡山県岡山市)	良質な食材使用の高付加価値ドッグフードの開発とブランド戦略による独自販売網の構築
	フジキコーポレーション (株) (島根県松江市)	ポイント景品交換システムの企画提案とスケールメリットを活かすプラットフォーム事業の構築
	(株) ユーコム (岡山県岡山市)	旅館やホテル等のセクション別管理システムの開発

また、「第20回中国地域ニュービジネス大賞」受賞企業を上部団体の(公社)日本ニュービジネス協議会連合会(JNB)主催の「第7回ニッポン新事業創出大賞」へ上位3賞を推薦した結果、企業部門大賞(経済産業大臣賞・(公社)日本ニュービジネス協議会連合会会長賞)に(株)アイグラン様が、同部門優秀賞((公社)日本ニュービジネス協議会連合会会長賞)に岡山県青果物販売(株)様が選出されました。さらに、平成24年11月1日より「第21回中国地域ニュービジネス大賞」の募集を開始し27社からのご応募をいただきました。平成25年2月4日の第一回審査会において、厳正な書類審査を行い、二次審査対象企業を14社に絞り込み、2月末から3月末にかけて現地ヒアリング調査を実施しました。

2. 販路・取引先開拓支援

(1) 販路支援事業 (Win-Win2012)

中国地域の優れた商品・サービスの販路拡大支援および地域経済の発展を目的として、「Win-Win2012」を開催し、主に食品・生活雑貨関連商品等を扱うセラー企業様(製造業者等)とバイヤー企業様(小売・流通業者)に個別商談の機会提供を行いました。

【実施概要】

開 催 日	1 1 月 1 5 日	会 場	広島県立広島産業会館 東展示場
バイヤー企業	1 8 社※(百貨店、スーパー、ホームセンター 等)		
セラー企業	4 3 社(食品・生活雑貨関連企業など)		
個別商談件数	1 4 7 件		
商談結果(成約見込み)	7 6 件(5 1. 3%) [バイヤーアンケート集約結果]		

※参加バイヤー企業様(業態順、敬称略)

【百貨店】(株)天満屋【スーパーマーケット】イオンリテール(株)、(株)サンリブ、(株)天満屋ストア、(株)三原スーパー、(株)ユアーズ【コンビニエンスストア】(株)ローソン【ホームセンター】(株)ジュンテンドー、(株)ナンバ【その他】(株)アデリー、(株)東急ハンズ、西日本高速道路ロジスティックス(株)【ネット通販】(株)ダイエースペースクリエイト【卸売】(株)高山、中村角(株)、(株)日本アクセス、三井食品(株)、三菱食品(株)

(2) 中国NBC Webマーケット(ビジネス応援サイト『商い知恵袋』)

本サイトは、会員様に自社や商品・サービスのPRなど自由な内容で掲載していただき、閲覧を広く一般に開放することで、会員様の販路・取引先開拓を支援するものです。(登録企業30社掲載中)

3. 調査・研究の支援

(1) ニュービジネス研究会

会員様から、自社事業の範囲を超えた新しい取り組みや課題解決を指向した提案を受け、共に取り組む意欲のある企業を募った研究会(表面処理技術商店街「ぴか☆まくモール」)を2回開催しました。

<表面処理技術商店街「ぴか☆まくモール」>

◆主旨：平成19年の中国経済産業局からの受託事業「中国地域産業クラスターフォーラム事業」の一環として立ち上げました。受託事業終了後も、付加価値の高い技術を有する表面処理事業者とユーザーメーカーの連携・交流を促進し、イノベーションや新事業創出を図っています。

【開催実績】

開催	日程	概要	出席者数
第14回	6月25日	<ul style="list-style-type: none"> 光軽金属工業株式会社 訪問 工場見学、意見交換 崎上工業株式会社 岡山大インキュベータ研究室 訪問、デモンストレーション、意見交換 【研究会成果】 <ul style="list-style-type: none"> 光軽金属工業の光輝性アルミニウム合金鋳物製造に関する技術開発情報交流が図れた。 崎上工業のアルカリイオン水による塗装剥離技術等に関する技術交流が図れた。 会員相互の情報交換を行った。 	7名 + 企業出席者 6名
第15回	2月26日	<ul style="list-style-type: none"> 新技術・新商品開発にかかる情報提供(有機圧電デバイス) 講師：中国NBC 桑原コーディネーター 【研究会成果】 <ul style="list-style-type: none"> 現在までの活動を総括した。開発につながったテーマや技術情報、顧客候補など一定の成果があった。 活動維持がしにくいため、ぴかまくモールは平成25年度からは研究会活動を休止する。 ホームページは事務局企業のサイトに移設し、維持・更新。 	7名
ぴかまくモール ホームページ		<ul style="list-style-type: none"> ぴかまくモールの情報発信を目的に、企業紹介、イベント告知などのほか、会員によるブログ『ぴかまく公論』随時更新。 ぴかまくモール ホームページサイトの閲覧状況 訪問者数：2012年度 4,557 (2011年度 4,522) 【ホームページ効果】 <ul style="list-style-type: none"> ぴかまくモールの活動内容、企業を紹介することで、ぴかまくモール会員への新たな問合せなどにつながり、側面的なPRと信頼性向上に寄与する。 	随時 更新

(2) 先進地域調査

ニュービジネス等の先進事例調査・現地機関等との交流を目的に、事項「連携促進」を含めた調査団等への参画を行っております。当協議会からも各1名が参加しました。

①日本ニュービジネス協議会連合会(JNB)、東京ニュービジネス協議会の共催事業への参加

- 平成24年 7月29日～ 8月 3日 ミャンマー・インドネシア視察
- 平成24年11月22日～11月25日 シンガポール視察

②中国地域自動車関連企業交流会 in タイ

産業クラスター事業継続への協力として、中国経済産業局・(独)中小企業基盤整備機構中国本部・

(独) 日本貿易振興機構広島貿易センターとの4者主催、山陰合同銀行様と広島銀行様の協賛により、タイ工業省との連携の下で実施しました。当協議会からは(4)の個別商談会に2社の参加がありました。

日 程：平成24年11月19日～22日

参加者：10社、2団体 15名

場 所：タイ バンコク周辺

内 容：1. タイ経済状況と施策、自動車産業現況調査
2. 現地企業訪問 4社
3. 進出日系企業訪問と交流会
4. 参加企業とタイ企業の個別商談会

II. 経営改革支援

1. 人材育成支援、リクルート支援

(1) 中国NBC経営者魂養成講座（経営塾）

次世代経営者および若手経営者（17名）に対し、創業者の精神を引き継ぎ、地域経済に寄与するリーダーの育成、受講者同士、受講者と講師・事務局との交流を通じたネットワーク拡大の場の提供を目的に各支部持ち回り開催で、ベテラン経営者・国・行政機関トップによる講演、現場視察等を計6回実施しました。

【開催実績】

開催日時・場所	支部長ミニ講演	講 師	講 師	現地視察
第1回 8/29～30 山口支部(柳井)	塾頭開講挨拶 藤麻 功氏	中国経済産業局長 井辺 國夫氏	中国地域ニュービジネス 協議会会長 柏原 伸二氏	■開講式 ■中国電力(株) 柳井発電所
第2回 9/14～15 島根支部(松江)	島根支部長 金津 任紀氏	(株)山陰合同銀行 代表取締役会長 古瀬 誠氏	(株)めのや 代表取締役 新宮 正朗氏	■神話博しまね
第3回 10/18～19 鳥取支部(米子)	鳥取支部長 野津 一成氏	丸京製菓(株) 代表取締役社長 鷺見 浩生氏	米子市中心市街地活性化 協議会タウンマネージャー 杉谷 第士郎氏	■三光(株) 潮見工場
第4回 11/13～14 広島東部(福山)	広島東部支部長 宮地 治夫氏	(株)八天堂代表取締役 森光 孝雅氏	(株)セキティプロ 常務取締役 藤井 明彦氏	■エフピコ(株) 福山リサイクル工場
第5回 12/17～18 岡山支部(倉敷)	岡山支部長 中島 義雄氏	大原美術館 理事長 大原 謙一郎氏	◆中国地域ニュービジネス大賞 受賞企業パネリスト ・広島大学大学院教授 井上 善海氏、 ・岡山県青果物販売(株) 大西 直規氏 ・加茂繊維(株) 角野 充俊氏 ・(有)オーパーツ 小村 政人氏	■カシマプロペラ(株) 玉島工場
第6回 1/17～18 広島支部(広島)	広島支部長 細川 匡氏	広島県知事 湯崎 英彦氏	(公社)日本ニュービジネス協議会 連合会会長 池田 弘氏	■フマキラー(株) 広島工場 ■修了式

(2) 地域中小企業の人材確保・定着支援事業

■目的

学生の大企業志向により中小企業の人材確保が困難になっている現状の緩和と新卒採用でのミスマッチの解消、若手社員の早期離職の防止など、中小企業の将来を担う若手人材を恒常的かつ円滑に確保できる仕組みの構築を目的としています。

■概要

本事業は中小企業庁が発注元になり全国26団体が受託しました。当協議会は、広島県、山口県、島根県、鳥取県を対象とし、STEP1では中小企業の魅力発信、STEP2では学生と企業のマッチング、STEP3では若者の定着支援を目的として本事業を実施しました。

■実施プログラム

・STEP1

▽魅力発信グランプリ

- ・動機づけセミナー「就活！勝利の方程式」セミナーの開催
- ・魅力発信グランプリ 参加学生84名／32チーム 取材先企業32社
- ・事前学習会
- ・情報交換会
- ・魅力発信グランプリ プレゼンテーション発表

▽起業家育成塾

- ・第1回 経営とは
- ・第2回 実践企業会計
- ・第3回 マネジメントゲーム
- ・第4回 マーケティング論
- ・第5回 先輩起業家の講演「サクセスストーリーに欠かせない知識」

▽学生の適性診断の実施

・STEP2

▽「魅力ある企業の求人サイト」構築

▽ハローワーク、大学での合同説明会参加

・STEP3

▽内定者向けセミナー「入社後の“スタートダッシュ”はここから始まる」

- ・山口・鳥取・島根・広島にて開催

▽若手社員研修「若手社員のためのこれからの“キャリアビジョン”セミナー」

- ・広島・鳥取・島根にて開催

▽個社別カウンセリングの実施

■成果

▽STEP1

- ・魅力発信グランプリにおいて、終了後のアンケートでは、学生からは、中小企業への就職の意識が高まったという回答が93%。(7%は、本事業に参加以前からもともと中小企業に興味を持っていたと回答)

企業からは、「学生の取材を受けてよかった」という回答が100%。

学生、企業ともに本事業に参加することで、「中小企業の魅力とは何か」を知ることができたとの意見が多数ありました。

- ・起業家育成塾では、全5回を通して「企業経営とは何か」を知ることができ、将来の起業や企業に就職しても「起業家精神を持つ」ことを意識するきっかけとなりました。

▽STEP2

- ・「魅力ある企業の求人サイト」構築・運営
中国地域の中小企業に就職したいと考える学生と採用を考える企業とのマッチングを目的として集客中。企業の魅力を発信できるよう、他の求人サイトにない当協会らしい項目（EX：新規事業の展開について、わが社の自慢など）を作り、また魅力発信グランプリの映像ともリンクを貼れるようにして、登録企業の魅力を発信できる工夫を行いました。

▽STEP3

- ・内定者向けセミナーは、大学側からの要望はあったが、学生の集客には結び付きにくかったが、趣旨に賛同する企業の内定者の申込があり、参加者からは「不安が払しょくできた」「働くイメージが湧いた」などの声をいただきました。
- ・若手社員研修では、参加した若手社員へのアンケートでは「今後のキャリアビジョンについて楽しく学べた」「他の企業の同じ年齢層の人たちの考えに触れて、世界が広がった」などの声をいただき、参加者全員が「参加してよかった」との回答がありました。企業の担当者からも高い評価を得ました。

2. 中小企業支援

中小企業庁の施策である「中小企業支援ネットワーク強化事業」を活用し、会員企業様からの各種相談（新事業展開、創業、事業再生、事業承継、ものづくりの高度化等）のうち、特に専門的な知識や技術が必要な課題・悩みごとなどに対し、当協会の登録のサポートアドバイザー（SA）3名（田村、岸本、馬場）を軸に、適切な助言や支援を実施しました。

特に、当協会のプロパー事業である中国地域ニュービジネス大賞表彰制度で応募いただいた企業の中で、3賞（大賞、優秀賞、特別賞）に至らなかった企業に対し、再エントリーを目指すための支援活動のために、企業訪問を実施しました。さらに、同じスキームで第21回中国地域ニュービジネス大賞表彰制度事業においても、応募企業に対し、企業が最も訴えたい項目を応募申込書に分かりやすく表現する上での指導等も行いました。

また「Win-Win2012」にエントリーされたセラー企業様に対しては、バイヤーとの商談時に短時間での的確なプレゼンができる様に、資料作成の手ほどきや商談会当日の相談窓口を開設し実施しました。あわせて、(独)中小企業基盤整備機構の専門家と協力し、会員の課題解決に向けた助言活動、農商工連携に向けたサポート活動なども実施しました。

【中小企業支援ネットワーク強化事業の実績】

業 務	主な実績
ネットワーク強化事業での相談業務	<ul style="list-style-type: none"> ・支援内容：当協議会に登録のサポートアドバイザー（SA）を軸に、会員、非会員からの相談、課題解決に対し支援（1企業1テーマ3回まで無料） ・対応企業件数：39社 ・訪問回数：延べ80回（平均2.1回／相談） ・支援を通じた活動による入会実績（6社）
Win-Win関連の相談業務	<ul style="list-style-type: none"> ・支援内容：Win-Win参加セラーへ商談会当日のバイヤーへのプレゼン方法の手ほどき（当日のみ） ・当日対応専門家：5名（（独）中小企業基盤整備機構からの専門家2名含） ・当日対応企業件数：41社（1回／相談） ・前回から、Win-Win開催の前後からネットワーク強化事業のスキームを活用し、商品概要書の作成指導を実施 ・事前対応企業数：2社（当日対応企業41社の内） *対応企業件数、訪問件数はネットワーク強化事業の件数に含む ・その他地区のBMFに専門家相談窓口として参加 岡山BMF(9/12)、山口BMF(10/26)
NB大賞関連の相談業務	<ul style="list-style-type: none"> ・第20回NB大賞で3賞に届かなかった応募企業を対象としたブラッシュアップを目的とした支援 ・対応企業件数：9社（*うち3社が入会） ・第21回NB大賞の応募企業に対して応募申込書の書き方、見せ方指導 ・対応企業件数：3社（*うち1社が入会）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・初めての試みとして各SAの支援事例を水平展開する合同会議を実施 第1回合同会議(4/18)、第2回合同会議(8/22)、第3回合同会議(9/7)

3. 情報提供

(1) ITを活用した情報発信活動

①メールでの情報発信（情報提供数 計 295 件）

国や自治体、連携する各種経済団体のうち、会員企業様に役立つ情報をタイムリーに発信するとともに、会員企業様の各種イベントや新商品等のPRに資する情報を、会員企業様からの情報提供に基づき発信しました。また、「伝わりやすさ」の向上を図るため、メールの件名で概ね内容が伝わるような工夫や事務局員よりコメントをつけて内容に興味を持ってもらえるような工夫をしました。

【参考：メール発信区分】

- ・「会員情報ステーション」：会員企業様のPR等
（例）「セミナー／中国NBC」：当協議会や中国経済産業局、（独）中小企業基盤整備機構など、会員企業様を支援する団体等の情報
- ・「NBCトピックス」：都度配信した情報を2週間分まとめたダイジェスト版

②ホームページによる情報発信

当協議会の概要や会員名簿、協議会の活動状況、会員様に役立つ情報など、会員企業様が知りたい情報を豊富かつタイムリーに掲載しています。中国NBCの活動で旬なものや参加者を募集している活動に関しては、バナーを作って目立つように工夫をしています。是非一度ご覧ください。

○<http://www.cnbc.or.jp/> 「中国NBC」で検索してください。

Ⅲ. ネットワーク拡大支援

1. 会員交流

(1) 支部拡大・交流事業

【各支部での開催実績】

支部	日程	テーマ	参加者数
島根	7月20日	<p>■第1回支部役員会</p> <p>場 所：松江市東本町1-79 海鮮料理 鶴丸</p> <p>メンバー：金津支部長(カナツ技建設工業(株))、飯塚副会長(株ジュンテンドー)、持田理事(株システム工房エム)、石碕理事(株オネスト)、目次幹事(株アイ・コミュニケーション)、竹内女性部会副会長(有ウイズスタッフサポート) 古志野女性副会長(株長岡塗装店)、林常務理事、豊島部長</p> <p>議 題：平成24年度支部活動計画 会員拡大、支部運営組織の強化、経営塾IN島根、女性部会主催のイベントについて 他</p>	9名
	11月6日	<p>■第2回支部役員会</p> <p>場 所：カナツ技建工業(株)2階会議室</p> <p>メンバー：金津支部長(カナツ技建設工業(株))、飯塚副会長(株ジュンテンドー)、持田理事(株システム工房エム)、今井理事(今井産業(株))、石碕理事(株オネスト)、目次幹事(株アイ・コミュニケーション)、竹内女性部会副会長(有ウイズスタッフサポート) 古志野女性副会長(株長岡塗装店)、林常務理事、豊島部長</p> <p>議 題：平成24年度支部活動計画 会員拡大、支部運営組織の強化、経営塾IN島根、女性部会主催のイベントについて 他</p>	10名
	12月10日 ～11日	<p>■島根支部 会員勧誘活動</p> <p>* (株)オネスト石碕社長に同行頂き、会員勧誘活動を実施(豊島)</p> <p>①(株)太陽電機製作所 景山社長 ②エルメック(株) 曾根社長 ③東京靴(株) 渡部社長、五島常務、黒川部長 ④(株)松江カントリー倶楽部 長谷川社長</p>	4社
鳥取	8月28日	<p>■鳥取支部役員会</p> <p>場 所：中国地域ニュービジネス協議会会議室</p> <p>メンバー：長尾取締役経理部長(野津支部長代理)、福嶋理事 林常務理事、豊島部長</p> <p>議 題：会員拡大、支部運営組織強化、経営塾について 他</p>	4名
	1月29日	<p>■鳥取支部役員会</p> <p>場 所：中国地域ニュービジネス協議会会議室</p> <p>メンバー：片山専務取締役(野津支部長代理)、福嶋理事 林常務理事、豊島部長</p> <p>議 題：会員拡大、支部運営組織強化 他</p>	4名

支部	日程	テーマ	参加者数
鳥取	3月6日	<p>■鳥取支部役員会(米子市)</p> <p>場 所：美保テクノス(株)会議室</p> <p>メンバー：片山専務取締役(野津支部長代理)、紙元専務理事、豊島部長</p> <p>議 題：会員拡大、支部運営組織強化、次年度経営塾について 他</p>	3名
	3月7日	<p>■鳥取支部役員会(鳥取市)</p> <p>場 所：ホテルニューオータニ鳥取</p> <p>メンバー：藤縄理事(日の丸産業(株))、福嶋理事(株)日本ランドメタル)</p> <p>紙元専務理事、豊島部長</p> <p>議 題：会員拡大、支部運営組織強化、次年度経営塾について 他</p>	4名
岡山	4月18日	<p>■岡山支部役員会</p> <p>場 所：株式会社 システムズナカシマ 岡山支店</p> <p>議 題：1. 平成23年度 第5回理事会について</p> <p>2. 会員増強について</p> <p>3. 平成24年度 岡山支部活動について</p> <p>4. 『経営者魂養成講座』について</p>	6名
	7月5日	<p>■岡山支部役員会</p> <p>場 所：株式会社システムズナカシマ 岡山支店</p> <p>議 題：1. 平成24年度 岡山支部活動について</p> <p>2. 『経営者魂養成講座』について</p> <p>3. 会員増強について</p>	7名
	8月29日	<p>■岡山支部イベント</p> <p>場 所：ピュアリティまきび(岡山市北区)</p> <p>講 演：テーマ『がんばれ中小企業!!』</p> <p>講 師：青井 賢平 氏 (公益財団法人 岡山県産業振興財団 顧問) (独立行政法人 中小企業基盤整備機構中国本部チーフアドバイザー)</p> <p>【平成23年度活動報告】</p> <p>報告者：中島 義雄氏 (中国地域ニュービジネス協議会副会長・岡山支部長)</p> <p>【パネルディスカッション】</p> <p>テーマ：『中国地域ニュービジネス大賞 受賞者に聞く』</p> <p>パネリスト：大西 直規氏(岡山県青果物販売 株式会社 代表取締役) 小村 政人氏(有限会社 オーパーツ 代表取締役) 青井 賢平氏(公益財団法人 岡山県産業振興財団 顧問) (独) 中小企業基盤整備機構中国本部チーフアドバイザー)</p> <p>コーディネーター：中島 義雄氏 (中国地域ニュービジネス協議会副会長・岡山支部長)</p>	26名

支部	日程	テーマ	参加者数
岡山	9月26日	<p>■岡山支部役員会</p> <p>場 所：株式会社 システムズナカシマ岡山支店（岡山市北区）</p> <p>議 題：『経営者魂養成講座』について、会員増強について 支部体制の強化について、岡山支部のイベントについて</p>	8名
	11月20日	<p>■岡山支部イベント</p> <p>場 所：ピュアリティまきび（岡山市北区）</p> <p>講 演：『逆転の発想で需要を創る』</p> <p>講 師：山田 淳二 氏 （株式会社 酒商山田 代表取締役）</p>	22名
	12月17日	<p>■岡山支部役員会</p> <p>場 所：倉敷アイビースクエア（岡山県倉敷市）</p> <p>議 題：『経営者魂養成講座』について、会員増強について 岡山支部イベントについて、支部体制について</p>	8名
	2月13日	<p>■岡山支部イベント</p> <p>場 所：ピュアリティまきび（岡山市北区）</p> <p>講演1：『iPadとExcelを活用したソリューション 「XC-Gate」のご紹介』</p> <p>講 師：矢部 勉 氏 （東洋電器 株式会社）</p> <p>講演2：『iPad活用事例』</p> <p>講 師：高橋 俊夫 氏 （ソフトバンクBB 株式会社）</p> <p>講演3：『経済産業省関連施策の概要について』</p> <p>講 師：太田 秀幸 氏 （中国経済産業局 産業部長）</p>	39名
広島 東部	8月16日	<p>■広島東部支部役員会</p> <p>場 所：味食和彩 山福（福山市）</p> <p>メンバー：宮地支部長、来山理事、田和幹事、山田幹事、 ハイマン幹事代理、林常務理事、藤井次長</p> <p>議 題：平成24年度活動方針、現状報告、NBC活動内容について 支部活動について、支部役員体制について、会員拡大について、 経営塾内容について、新法人制度移行について</p>	7名
	11月7日	<p>■広島東部支部役員会</p> <p>場 所：味食和彩 山福（福山市）</p> <p>メンバー：宮地支部長、来山理事、田和幹事、山田幹事、 ハイマン幹事代理、林常務理事、藤井次長</p> <p>議 題：平成24年度活動方針、現状報告、会員拡大について、 支部活動について、経営塾内容について</p>	7名

支部	日程	テーマ	参加者数
広島	4月12日	<p>■広島支部役員会「平成24年度の活動計画」</p> <p>場 所：中国地域ニュービジネス協議会 会議室</p>	8名
	8月21日	<p>■廿日市商工会議所 ジョイントセミナー</p> <p>場 所：廿日市商工会議所 会議室</p> <p>講 演：(株)八天堂 代表取締役社長 森光 孝雅 氏</p> <p>『八天堂くりーむぱん 成功の秘訣』</p> <p>～ヒット商品誕生に秘められた経営戦略とは～</p> <p>■対談：『今・広島発の食が熱い！～食を通じた地域おこしの秘訣とは』</p> <p>パネラー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(株)八天堂 代表取締役社長 森光 孝雅 氏 ・廿日市商工会議所会頭・中国NBC副会長・広島支部長 細川 匡 氏 (デリカウイング (株) 代表取締役会長) 	39名
	9月13日	<p>■中国NBC広島支部 Passion Seminar 2012 #1</p> <p>場 所：ホテルJALシティ広島</p> <p>講 演：(株)アイグラン代表取締役社長 重道 泰造 氏</p> <p>『未来に貢献できる企業を目指して』</p> <p>～サービス業の視点を取り入れた株式会社による保育園の展開～</p>	36名
	10月4日	<p>■呉商工会議所 ジョイントセミナー</p> <p>場 所：呉阪急ホテル</p> <p>講 演：『今、そこにあるチャンス。』～未熟な社長の稚拙な経営の一端</p> <p>講 師：中国NBC副会長・広島支部長 細川 匡 氏</p> <p>■パネルディスカッションテーマ：『呉の将来展望を考える』</p> <p>(パネラー)中国経済産業局 産業部長 太田 秀幸 氏</p> <p>呉商工会議所 会頭 神津 善三朗 氏</p> <p>呉信用金庫 理事長 大年 健二 氏</p> <p>(コーディネーター) 細川 匡 氏 (中国NBC副会長・広島支部長)</p>	38名
	11月15日	<p>■中国NBC広島支部 Passion Seminar 2012 #2</p> <p>場 所：ホテルJALシティ広島</p> <p>講 演：『“いい会社” づくりに向けた取組み』</p> <p>講 師：オタフクソース (株) 代表取締役社長 佐々木 茂喜 氏</p>	49名

支部	日程	テーマ	参加者数
広島	1月28日	<p>■東広島商工会議所・東広島市 ジョイントセミナー 場 所：コラボスクエア 会議室 講 演：『今、そこにあるチャンス。』～未熟な社長の稚拙な経営の一端 講 師：中国NBC副会長・広島支部長 細川 匡 氏</p> <p>■パネルディスカッション『酒どころ東広島の将来展望を考える』 (パネラー)株式会社サタケ 常務取締役 木原 和由 氏 西条酒造協会 理事長 前垣 壽男 氏 (賀茂泉酒造株式会社 代表取締役) 株式会社酒商山田 代表取締役 山田 淳二 氏 (コーディネーター) 細川 匡 氏 (中国NBC副会長・広島支部長)</p>	53名
山口	4月24日	<p>■山口支部役員会 場 所：柳井商工会議所 メンバー：(株)フジマ 藤麻会長 (株)カシワバラ・コーポレーション 津原様 紙元専務理事、葛西次長 議 題：・23年度第5回理事会報告・会員増強について ・山口支部役員体制について ・24年度支部活動について ・経営者養成講座について</p>	4名
	6月27日	<p>■私が仲間に紹介したい「スゴイ経営者バトンリレー講演⑤」 場 所：ホテルサンルート徳山 講 演：(株)ヤナギヤ 代表取締役社長 柳屋 芳雄 氏 『風を感じて』</p> <p>■「平成24年度の中国NBCについて」 講 演：中国NBC 会長 柏原 伸二 氏</p> <p>■「中国NBCの活用法について」 講 演：中国NBC 専務理事 紙元 秀樹</p>	41名
	11月6日	<p>■山口支部役員会 場 所：ホテルサンルート徳山 メンバー：(株)フジマ 藤麻副会長、宇部興産(株) 久保田理事、 (株)トリニティ 世良理事、医療法人新生会 寺園様 (代理) 紙元専務理事、葛西次長 議 題：・正副会長会議の討議事項について ・会員紹介の現状と今後の対応について ・山口支部の運営体制の強化について</p>	6名

支部	日程	テーマ	参加者数
	11月6日	<p>■私が仲間に紹介したい「スゴイ経営者バトンリレー講演⑥」 場 所：ホテルサンルート徳山 講 演：(株)安成工務店 代表取締役社長 安成 信次 氏 『人口減少・市場縮小社会の生き残り方法』</p> <p>■平成24年度中国NB 特別賞受賞企業講演 講 演：(株)酒商山田 代表取締役社長 山田 淳二 氏 『逆転の発想で需要を創る』</p>	67名
山口	3月13日	<p>「合同講演会 in 宇部」 中国地域ニュービジネス協議会・キューブサロン・宇部商工会議所主催 ／やまぐち事業化支援・連携コーディネート会議共催 場 所：ホテル河長（宇部市）</p> <p>■講演1：私が仲間に紹介したい「スゴイ経営者バトンリレー講演⑦」 演題：「夢の途中 わが社の過去・現在・未来」 講師：(株)小澤 代表取締役社長 小澤 淳志 氏</p> <p>■講演2：キューブサロン話題提供 演題：「時間学～200年度の私たちへ。時間学とその活用～」 講師：山口大学 時間学研究所 所長 進士 正人 教授</p> <p>■技術開発関連施策・制度のご紹介 ▽経済産業省平成25年度技術開発等支援施策のご紹介 経済産業省中国経済産業局 地域経済課 総括係長 宇山 正氏</p> <p>▽平成25年度商工労働部予算（案）のポイント 山口県商工労働部 新産業振興課 次世代産業班長 小関 浩氏</p> <p>▽財団の助成事業～3月、4月に公募する助成金～ やまぐち産業振興財団 総務管理部 副部長 加藤 正雄 氏</p>	110名

(2)女性部会活動

各支部の女性の経営者や起業家を主なメンバーとして、女性部会独自の活動を展開しました。

支部	日程	テーマ	参加者数
島根	4月16日	<p>■平成24年度活動企画会議</p> <p>場 所：カナツ技建工業(株)2階会議室</p> <p>メンバー：金津支部長(カナツ技建設工業(株))、 持田支部女性部会長(株システム工房エム) 竹内女性部会副会長(有ウイズスタッフサポート) 古志野女性副部会長(株長岡塗装店) 森山(CoolwakeDesigns)、伊中(輝陽礦業(有))、 金津(あごお婆さんの弁当)、福井(カツ技建設工業(株)) 豊島部長、葛西次長</p> <p>議 題：平成24年度女性部会年間活動計画、講演企画について 支部運営組織の強化、会員増強、経営塾について他</p>	10名
	12月23日	<p>■島根女性部会講演会(後援)</p> <p>場 所：くにびきメッセ小ホール</p> <p>講 演：中村 文昭氏 (有クロフネカンパニー 代表取締役社長) 『何のために働くのか、何のために生きるのか』</p>	200名
広島	5月22日	<p>■平成24年度活動企画会議</p> <p>場 所：中国地域ニュービジネス協議会 会議室</p>	6名
	7月14日	<p>■ビジネス交流カフェ vol. 1</p> <p>場 所：中国地域ニュービジネス協議会 会議室</p> <p>講 演：篠原 敦子 氏(株)合同総研 代表取締役副社長) 『～税務調査は突然やってくる?! ～イマどきの税務調査の傾向と対策法』</p>	15名
山口	5月25日	<p>■テーマ：マネジメントを学ぼう</p> <p>場 所：アスピラート防府</p> <p>講 演：コーディネーター世良 弥和子 氏 ((株)トリニティ) 『もし山口支部の女性部員がドラッカーの「マネジメント」を読んだら』</p>	9名
	7月27日	<p>■テーマ：お金について学ぼう</p> <p>場 所：ルルサス防府 研修室1</p> <p>講 演：岡部 寛子氏 (野の花マネーカウンセリングオフィス) 『経営計画の必要性とわかりやすい財務管理』</p>	8名
	10月5日	<p>■テーマ：自己肯定感について学ぼう</p> <p>場 所：アスピラート防府</p> <p>講 演：河村 京子 氏 (子育てアドバイス楽賢) 『子育てと社員育ての重要ポイント「自己肯定感」のアップ方法』</p>	12名

支部	日程	テーマ	参加者数
山口	12月11日	■テーマ：営業について学ぼう 場 所：防府市 ルルサス内イタリアン「オステリアアンコーラ」 講 演：コーディネーター 世良 弥和子 氏（(株)トリニティ） 『営業について～お互いにやっていること、こっそり聞いてみよう！やってみよう！』	9名
	2月14日	■テーマ：次年度の活動について考えよう 今年度の振り返りと次年度の活動計画の企画（案）出し 場 所：防府市まちの駅「うめてらす」	6名
岡山	5月17日	■テーマ：平成24年度活動に関するミーティング 場 所：T-フラッツ（岡山市北区）	4名
	6月7日	■テーマ：コミュニティカフェ『WAON』訪問 場 所：玉島市民交流センター	6名
	7月18日	■テーマ：第20回中国地域ニュービジネス大賞“優秀賞”を受賞した『両備植物工場 やさい蔵』の見学 場 所：京山ソーラーグリーンパーク	5名
	9月26日	■テーマ：株式会社 システムズナカシマ 岡山支店 場 所：IT関係（スマートフォン）のセミナー	5名
	10月17日	■テーマ：今後の活動に関する意見交換 場 所：岡山県生涯学習センター	5名
	1月16日	■テーマ：『誰にでも出来る気軽に素敵なテーブルコーディネート』 場 所：倉敷テーブル&ライフクリエーション	7名
	3月19日	■テーマ：来年度の活動に関するミーティング 場 所：梅の花 岡山店	8名

2. 連携促進

(1) (公社)日本ニュービジネス協議会連合会（JNB）、他地域のニュービジネス協議会との連携活動

- ① JNB 事業への参画 通常総会・新事業創出全国フォーラムin長野（参加12名）他
- ② 海外視察事業への参画（参加延べ2名）
- ③ ニッポン新事業創出大賞制度への中国地域企業の推薦
（第20回中国地域ニュービジネス大賞受賞企業が、企業部門で最優秀賞・優秀賞を獲得）
- ④ 講師招聘 経営塾へのJNB池田会長を招聘
- ⑤ 他地域ニュービジネス協議会との会員相互ネットワーク構築支援 会員相互紹介 2社
JNB及び各地のニュービジネス協議会との連携の範囲が拡大しました。

(2) 中国地域内の関連機関との連携交流及び協力

会員様に役立つ施策の活用・情報の交流等のため、中国経済産業局を始め、中国地域の行政・関連機関・経済団体・大学・金融機関等との連携協力を促進しました。

- ① 施策の広報協力
- ② 三者連携連絡会議 1回
（独）中小企業基盤整備機構中国本部、（公財）ちゅうごく産業創造センター

- ③各種講演イベントの共催、後援（４１件）
- ④中国地域ニュービジネス大賞制度への推薦依頼（１５団体推薦）
- ⑤各関連団体等の行う助成・補助金制度、表彰制度等への推薦

3. 異業種交流の場の提供

(1) 広域・異業種交流事業（広島５：０１クラブ）

アフターファイブに気楽に集まり、人脈づくりや連携強化に役立てていただく事業で、当協議会が事務局を務めて開催しています。

幹事企業様のご協力を得て今年度は7回開催しました。

平成15年から実施している事業であり、発足日からの累計開催数は86回となりました。

【開催実績】

日 程	幹事企業様	場 所	参加者数
5月29日	広島ガス	ガストピアセンター	179名
6月21日	ソアラサービス	ソアラビジネスポート	125名
8月28日	中国NBC	広島ビジネスタワー	100名
10月24日	中電工	平和大通り 電気ビル	139名
11月28日	J A広島中央会	J Aビル	86名
12月11日	中国NBC	広島ビジネスタワー	66名
2月20日	広島銀行	ひろしまハイビル	69名
計			764名

IV. 地域新成長産業の創出支援

1. 研究開発・事業化支援

(1) バイオマス・ファインケミカルズ・リファイナリー産業創出事業

①バイオマス・プラットフォーム構築事業

バイオマスの加工等を行う川中企業の事業化の推進を目的として、技術シーズ提供や、相互に情報交流、研究協議、紹介・斡旋等を行う場として、バイオマス・プラットフォームを新設し、バイオマス・プラットフォーム会議を2回実施しました。

日程	1月21日	会場	ホテル広島ガーデンパレス	参加者数	17名
概要	1. 講演 『バイオ燃料・ケミカル併産型バイオマスリファイナリーの現状と今後の展開』 独立行政法人 産業技術総合研究所 イノベーション推進本部 上席イノベーションコーディネーター 坂西 欣也 氏				
日程	2月25日	会場	ホテルJALシティ広島	参加者数	15名
概要	1. 講演 『超高压加工技術で実現する新たな世界』 株式会社 東洋高圧 企画管理部 課長 森川 篤史 氏 2. 今後の事業計画 中国地域ニュービジネス協議会 チーフコーディネーター 竹内 善幸 氏				

②バイオマス・ファインケミカルズ・アドバイザリーボード

「バイオマス・ファインケミカルズ・リファイナリー」関連の早期事業化に向けて、本プロジェクトに参加している個別企業に対して、アドバイザリーボードを2回実施し、具体的な課題の抽出およびその対応について討議しました。

また、参加企業の出資による自立化、有料化方法について討議しました。

日程	1月21日	会場	ホテル広島ガーデンパレス	参加者数	14名
概要	1. バイオマス・ファインケミカルズ・アドバイザリーボードについて 2. 「竹の葉利活用事業」について 株式会社 松本 代表取締役社長 松本 彰 氏 3. 「バイオマス・ファインケミカルズ」関連事業の取組状況 中国地域ニュービジネス協議会 チーフコーディネーター 竹内 善幸 氏				
日程	2月25日	会場	ホテルJALシティ広島	参加者数	10名
概要	1. 「セルロース・ナノファイバー利活用事業」について 信州大学 繊維学部 特任教授 網屋 繁俊 氏 2. プラットフォーム自立化への取組状況 中国地域ニュービジネス協議会 チーフコーディネーター 竹内 善幸 氏 3. 平成25年度地域新成長産業創出促進事業概算要求の状況について				

③ハイブリッド材料研究会

中国地域の製鉄・鉄鋼や精密加工技術、発酵・酵素技術、超臨界抽出・ケミカル反応技術、食品化工・製薬技術等を活用するとともに、中国地域内外の専門家の技術情報を活用することにより、バイオマス・ファインケミカルの事業化を推進しました。

本研究会は、単なる技術情報の入手・交流ではなく、具体的な事業化を実施するため、テーマ及びメンバーを絞り込みながら実施しました。

【セルロース・ナノファイバー事業化】

ハイブリッド材料研究会 【10回開催】	日程	①6月7日 ②7月10日 ③7月13日 ④8月8日 ⑤9月4日 ⑥10月3日 ⑦11月14日 ⑧12月21日 ⑨1月24日 ⑩2月18日
	会場	①②③④⑤⑥⑧⑨⑩真庭バイオマスラボ会議室 ⑦テクノサポート岡山会議室
	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・実験の進捗状況について ・本年度の開発の進め方とスケジュール・進捗状況について ・経産省補助事業のプロジェクト体制と運営方針 ・商品開発、特許取得にかかる意見交換 ・びわ湖メッセ出展（10月24～26日）にかかる意見交換、展示内容および展示方法 ・経済産業省地域Gとの意見交換 ・ユーザー企業の評価等用途開発について ・特許申請について ・来年度の事業体制等について

【セルロース・ナノファイバー事業化】

日程	7月13日	会場	真庭バイオマスラボ会議室	参加者数	9名
概要	1. 講演 『イオン液体と木質バイオマス』 鳥取大学大学院 工学研究科 教授 伊藤 敏幸 氏 2. 木質バイオマスの用途開発にかかる意見交換				

【木粉の高付加価値事業化】

WPC（木材プラスチック複合材）等、地域企業による参入が比較的容易で広がりを持つ分野において高付加価値化、ブランド化を目指した事業化に向けた検討をユーザー企業や研究機関等を交えて行うこととしていましたが、開発の方向性について、地域企業及び関係者で合意が形成されたため、先導的・試行的事業の中で試作、データ取りを行うこととなりハイブリッド材料研究会としては開催しませんでした。なお、真庭バイオマテリアル有限会社、真庭木材事業協同組合、岡山県工業技術センター、真庭市バイオマスリファイナリー事業推進協議会の四者で3回程度、岡山県工業技術センターにおいて技術ミーティングを実施しました。

【竹資源の高付加価値利活用事業化】

日程	9月3日	会場	中国経済産業局	参加者数	24名
概要	1. 講演 「竹の特性について」 元富山県中央植物園園長 内村 悦三 氏 2. 事業化状況の紹介 竹の葉の利活用 (株)松本 代表取締役 松本 彰 氏 竹の表皮の利活用 (株)テオリ 代表取締役 中山 正明 氏 竹の発酵飼料 広島県立総合研究所 河野 幸雄 氏 竹繊維利用MDF ホクシン(株) 上野 真義 氏 竹の牡蠣殻利用 瀬戸内ランドマリン(株) 代表取締役 河村 信正 氏 竹炭利用緑化技術 ガイア協同組合 理事長 本田 逸男 氏				
日程	9月10日	会場	瀬戸内ランドマリン(株)	参加者数	6名
概要	1. 基礎研究進捗状況の説明 瀬戸内ランドマリン(株) 新畑 弥生 氏 2. 技術討議 ①発酵減少の分析方法について (旧)三井造船(株) 物見 忠彦 氏 ②発酵技術の解析方法について (社)中国地域ニュービジネス協議会 井川 光嗣 氏 ③発酵原料の調整方法について ④広島県立総合技術研究所畜産技術センターとの打合せ				
日程	10月4日	会場	岡山県庁産業振興新エネルギー推進室	参加者数	7名
概要	・竹繊維及び竹表皮とPP樹脂混合によるペレット化技術開発計画について ・平成25年度サポイン事業エントリーに向けた技術打合せ				

日程	10月5日	会場	広島県立総合研究所畜産技術センター	参加者数	8名
概要	1. 第1回発酵飼料製造分科会 ①発酵飼料の製造方法の説明 ②試作発酵飼料の評価実験 ③今後の飼料試作				
日程	10月15日	会場	アヲハタ(株)ジャム工場	参加者数	10名
概要	2. 第2回発酵飼料製造分科会 ①ジャム廃液処理の現状 ②飼料の試作結果 ③食品衛生上の問題点 ④今後の予定				
日程	12月18日	会場	宮島コーラルホテル	参加者数	7名
概要	1. 竹資源利活用状況の説明 中国地域ニュービジネス協議会 チーフコーディネーター 竹内 善幸 氏 ・展示会出展の成果 ・福岡大学の取組 2. 竹材の供給体制構築について				
日程	12月20日	会場	テクノサポート岡山 会議室	参加者数	14名
概要	第2回竹粉ペレット化分科会 ①国産竹粉、竹皮等、竹資源の利活用状況について ②国内における竹樹脂ペレットの開発状況について ③これまでのハイブリッド竹樹脂ペレット開発経緯について(報告) ④ハイブリッド竹樹脂ペレット開発における課題・問題点について ⑤事業化に向けた今後の展開について(意見交換)				
日程	1月21日	会場	広島ガーデンパレスホテル	参加者数	10名
概要	竹の皮利活用事業化分科会 ①「竹の皮利活用事業」について (株)松本 代表取締役社長 松本 彰 氏 ・事業背景の紹介 ・「竹の皮」受取り条件の説明 ・「竹の皮」受取価格の提示 ②事業推進方法に関する討議 ・「竹の皮」受取システム構築 ・自治体等への説明会開催について				

日程	2月12日	会場	アヲハタ（株）本社工場	参加者数	10名
概要	<p>第2回竹粉発酵飼料製造分科会</p> <p>①「バイオマス・ファインケミカルズ・リファイナリー」事業の説明 中国地域ニュービジネス協議会 チーフコーディネーター 竹内 善幸 氏</p> <p>②竹粉発酵飼料製造に関する基礎実験結果を報告 中国地域ニュービジネス協議会 コーディネーター 井川 光嗣氏</p> <p>③今後の対応について討議</p> <p>④経済産業省の支援事業について 中国経済産業局 資源エネルギー環境部 課長補佐 小川 恭宏 氏</p> <p>(10) 第10回バンブー・ファインケミカルズ・リファイナリー研究会</p>				
日程	3月2日	会場	岡山大学資源植物科学研究所 管理棟別館 小会議室	参加者数	10名
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・屋上緑化システムの概況について（報告） ・屋上緑化システムの課題・問題について（報告） ・屋上緑化システム用苗床土壌軽量化に向けた廃棄瓦及び竹炭の利活用検討 ・事業化に向けた今後の展開について（意見交換） 				
日程	3月4日	会場	竹原市商工会議所	参加者数	8名
概要	<p>①竹資源利活用事業の推進状況について説明 中国地域ニュービジネス協議会 チーフコーディネーター 竹内 善幸 氏</p> <p>②竹原市の現状について 竹原商工会議所 事務局長企画推進室長 近藤 裕宣 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹原地区の竹林の現状 ・竹原地区のタケノコ ・竹原地区での竹資源利活用事業推進 <p>③竹原地区で竹資源利活用事業を推進する意義付け</p> <p>④中国からの竹チップ輸入に対する対策</p> <p>⑤事業化計画について</p>				

【バイオマス素材ハイブリッド化】

日程	11月15日	会場	廿日市市上の浜第6区集会所	参加者数	6名
概要	<p>①基礎研究の成果報告 広島大学大学院工学研究科物質化学 准教授中井智司</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「竹炭・鉄・浚渫土」を混合したペレットによる基礎研究結果 ・広島湾における鉄成分の分布特性とクロロフィル発生量 <p>②濱本水産（株）における「垂下式アサリ養殖法」の現状と課題</p> <p>③今後の方針</p>				

【リグニン高付加価値素材製品事業化】

〈研究会開催〉

- 平成24年6月19日「リグノフェノール事業化研究会」
 - *「緑のコンビナート」動画放映
 - * (株)藤井基礎設計事務所顧問の藤本栄之助氏による「リグノフェノール製造プロセスの決定および商品開発状況報告」
 - * 日立造船株式会社の中野憲一氏による「離島型バイオマス循環事業への取組み」
- 平成24年10月10日「リグノフェノール事業化研究会」
 - * 真庭市役所の長尾卓洋氏による「バイオマスタウン構想の概要説明」
 - * (株)藤井基礎設計事務所顧問の藤本栄之助氏による「リグノフェノール商品開発状況報告」
- 平成25年2月4日「リグノフェノール事業化研究会」
 - * (株)藤井基礎設計事務所の安井裕彦氏による「リグノフェノールの研究成果報告」
 - * (株)藤井基礎設計事務所の藤本栄之助氏による「リグノフェノール開発の今後の展開について」

〈事業開発状況〉

- リグノフェノールを単独または既存のフェノール樹脂との混合重合を基準にした積層板の開発
 - ①スポーツスタジアムのベンチ、海浜公園等のイスやテラスなどを試作して実用化検討
 - ②半導体プリント基板製造を想定した接着剤の開発
- パルプモールド強化製品の開発（リグパル）

パルプモールド材にリグノフェノール溶液（またはエマルジョン）を含浸させて乾燥し、材木加工品と同様の強度を有する構造体を作成する技術開発
- その他の開発（大手企業との共同開発）
 - *汎用プラスチックとブレンドして難燃性の向上
 - *ファインケミカル素原料の開発
 - *接着剤の開発
 - *人工臓器用としての素原料

④バイオマス・ファインケミカルズ・リファイナー・セミナー

バイオマスを原料とするファインケミカル分野での事業化に向けて、微粉碎技術、混合技術、抽出技術、酵素利用技術等のボトルネックとなっている要素技術や市場動向に関して、講師を招聘し、地域による本分野における事業化の機運醸成及びネットワークの強化を図りました。

日程	6月18日	会場	隠岐の島町役場	参加者数	50名
概要	1. 挨拶 「地方の再生について」 旭化成(株) 元専務取締役 岡野 徹 氏 2. 講演 「緑のコンビナート実施に伴う隠岐の島町の経済分析」 成蹊大学 客員研究員 天達 洋文 氏 3. 現状報告 「地域資源を活用した“まちおこし”」 (株)藤井基礎設計事務所 代表取締役 藤井 三千勇 氏				

⑤バイオマス・ファインケミカルズ・リファイナリー産業創出に向けたセミナー

平成24年度「バイオマス・ファインケミカルズ・リファイナリー」産業創出事業の総まとめとして、本年度に実施した研究会、セミナー、講演会などの状況を紹介し、今後の事業化推進計画について技術セミナーおよび討議を実施しました。

日程	3月8日	会場	ホテル広島ガーデンパレス	参加者数	37名
概要	1. 講演「バイオ燃料・ケミカル併産型バイオマスリファイナリーの現状と今後の展開」 (独)産業技術総合研究所 イノベーション推進本部 上席イノベーションコーディネーター 坂西 欣也 氏 2. 事業化推進事例紹介 【事例1】 真庭市バイオマスラボ 信州大学 繊維学部 特任教授 網屋 繁俊 氏 【事例2】 隠岐の島「緑のコンビナート」 (株)藤井基礎設計事務所 顧問 藤本 栄之助 氏 【事例3】 超臨界技術を活用したバイオマス・ファインケミカルズ (株)東洋高圧 代表取締役社長 野口 琢史 氏 【事例4】 竹の表皮・筍の皮の利活用 (株)松本 代表取締役社長 松本 彰 氏 【事例5】 バンブー・ファインケミカルズ・リファイナリー 中国地域ニュービジネス協議会 チーフコーディネーター 竹内 善幸 氏 3. バイオマス・ファインケミカルズ商品・試作品の紹介 展示室にて、展示用ブースを敷設				

⑥コーディネーターによるマッチング

バイオマス・ファインケミカルズ・リファイナリー産業創出に目標を絞り、構築した広域ネットワークを活用して、フェース・トゥ・フェースでなければ入手できない類の関連する企業や機関の事業化推進動向、新技術情報、課題等の新規事業創出に向けた情報を調査し、関係者間の調整を進めながら担い手の発掘、ビジネスマッチング、事業立ち上げ等のマッチング事業を実施しました。

⑦動画による情報発信・市場開拓

紙媒体や静止画では伝えきれないバイオマス・ファインケミカルズ（リグニン、セルロースナノファイバー、竹製品等）の情報を動画形式でとりまとめるとともに、展示会場におけるプロモーションや低コストで広範囲（世界中）に発信できるインターネットを活用し、効率的・効果的に情報を発信することを狙って、「竹のパワーを活かす！」～バンブー・ファインケミカルズ・リファイナリー～および「真庭バイオマス・パラダイムシフト連携」～更なる高付加価値商品開発へ～の動画2本を製作しました。

⑧バイオマス・ファインケミカル川中企業バーチャル・プラットフォームの拡充

昨年度立ち上げたホームページ「中四国圏バイオマス・ファインケミカルズ・リファイナリー」～地球にやさしくバイオマスを活用するには～について、一部の機能を改訂し、商品・技術情報等の告知をさらに充実させました。

また、会費制による自立化に向けた取組を進めており、会員募集を開始しました。

⑨専門展示会への出展

中国地域の取り組み紹介やバイオマス関連企業の製品・技術の販路開拓を効率的・効果的に行うため、国内外から多数の企業・団体が出展し、来場者も多い下記展示会へ出展した。包括的なブース及び真庭バイオマテリアル（有）等の企業と一体的な装飾等を行うとともに、展示会後のコーディネーターや企業によるフォローで商談の成約率向上を図りました。

展示会名称	日程	会場	支援企業数	来場者数
びわ湖環境ビジネス メッセ2012	10月24日 ～26日	滋賀県立長浜ドーム	8	35,500名
中四国環境ビジネス ネット（B-net） フォーラム2012	11月16日	岡山ロイヤルホテル	3	約200名
エコ・イノベーション メッセ2012 inひろしま	11月22日 ～23日	広島県立広島産業会館	3	7,620名
エコプロダクツ 2012	12月13日 ～15日	東京ビッグサイト	2	約178,500名

（2）先進環境対応車技術に係る開発・事業化支援事業

中国NBCコーディネーターが参画して、物づくり企業の先進的技術開発、事業化を支援

IV. 体制整備

1. 組織強化・インフラ充実

（1）中国NBCのPR、体制強化

①会員増強

正副会長・理事様の紹介、支部活動活性化の中からの紹介、加えて、中国NBC事業を通じての入会等45社のご入会をいただきました。今後も継続して中国NBCの活動を伝え、会員増強に努めて行く必要があります、ご協力をお願いします。

②支部活動の活性化

正副会長会議を継続し、十分な議論を行う中、支部活動の活性化に取り組みました。その結果、多くの支部にて支部役員会・イベント等の開催が活発となりつつあります。地域経済団体等との連携も増えました。また事務局の会員訪問も増加しつつあり、各支部役員様のご協力を得ながら、中国NBC事業（受託事業を含む）のPRと活用促進、そして会員企業様の事業内容の把握に力を入れました。また受託事業「地域中小企業の人材確保・定着支援事業」等はご活用される企業様が増加しています。

③各種ツールの整備・ホームページの整備

NBCの旬な事業や参加者を募集する事業、大切なお知らせごとに、バナーを作り、トップページに配置しました。これにより、ホームページにアクセスした人が、NBCが見て欲しい内容を一目でわかり、また、目的のページに早く誘導することができました。

（2）法人制度改革対応への対応

平成25年4月1日付で一般社団法人へ移行することができました。